

2020年4月7日

緊急事態宣言発令に対する新経済連盟代表理事のコメント

一般社団法人新経済連盟  
代表理事 三木谷 浩史

1. 新経済連盟では、2月24日、4月2日、4月4日の三次にわたり緊急事態宣言の発令の必要性に言及してきたところであり、今回の宣言を全面的に支持するものである。
2. この未曾有の危機の克服に向けて国民が一丸となるため、経済界の立場から実施・協力できることは全面的に行っていく所存であることをここに表明する。  
我々は、設立当初より、アントレプレナーシップとイノベーションを理念として掲げてきた。また、スタートアップは、今回のような緊急事態に対して、デジタル技術を通じた革新的な解決策を提示できる力を持っている。  
この意味からも、まずは、個々の会員企業及び事務局が、自らの持つリソースや情報収集力を使って必要な貢献をしていきたいと考える。また、コロナの蔓延を防ぐため、社会的距離を一定間隔取るという『ソーシャルディスタンス』の周知啓発活動を進めていきたい。
3. 緊急事態宣言を踏まえ、コロナ問題の防止策を万全に行い、経済社会的影響へも十全な対応をするとともに、今後の再発抑止も必要である。また、今回のことを教訓に、社会をデジタルシフトすることに向けて抜本的な改革が必要と考える。  
これらに関する具体的施策を4月5日に提案をしているので、政府においては、検討をいただきたい。

以上